

## 令和 5 年度 政務活動費支出整理簿

会 派 名 自民クラブ

氏 名 長谷川 ひろゆき

| 項 目  | 研修費     |         |                                                  |
|------|---------|---------|--------------------------------------------------|
| 費 目  | 参加費     |         |                                                  |
| 整理番号 | 月 日     | 支出額 (円) | 支 出 内 容                                          |
| 1-1  | 7 / 26  | 35,000  | 地方議員研究会CKセミナー 参加費                                |
| 3-1  | 7 / 1   | 30,000  | 地方議員研究会セミナー 参加費（東京都千代田区）（場所、主催者等は調査視察等届出書等に記載）   |
| 3-2  | 7 / 14  | 25,000  | 廣瀬行政研究所セミナー 参加費（東京都豊島区）（場所、主催者等は調査視察等届出書等に記載）    |
| 4-1  | 8 / 18  | 15,000  | 地方議員研究会セミナー 参加費（東京都千代田区）（場所、主催者等は「調査視察等届出書」等に記載） |
| 4-2  | 2 / 5   | 105,000 | 地方議員研究会セミナー セミナー動画・資料代（7講座）                      |
| 4-3  | 2 / 5   | 210,000 | 地方議員研究会セミナー セミナー動画・資料代（21講座）                     |
| 1-2  | 10 / 12 | 10,000  | 第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）                            |
| 2-1  | 10 / 2  | 10,000  | 第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）                            |
| 4-4  | 10 / 12 | 10,000  | 第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）                            |
| 6-1  | 9 / 25  | 10,000  | 第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）                            |
| 7-1  | 10 / 12 | 10,000  | 第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）                            |
| 8-1  | 10 / 2  | 10,000  | 第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）                            |
|      | /       |         |                                                  |
|      | /       |         |                                                  |
|      | /       |         |                                                  |
|      | /       |         |                                                  |
|      | /       |         |                                                  |
|      | /       |         |                                                  |
| 小 計  |         | 480,000 | 備 考                                              |
| 合 計  |         | 480,000 |                                                  |

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

## 領 収 書 等 貼 付 用 紙

| 項 目           | 研修費 | 費 目 | 参加費 | 整理番号 | 1-1 |
|---------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 領 収 書 等 貼 付 欄 |     |     |     |      |     |

2023年07月26日17時18分27秒

05068689679

Page:001/001

令和5年7月26日(水)

青森県八戸市議会  
長谷川皓之 様

地方議員研究会  
CKセミナー事務局  
電話 050-6868-9678  
(平日9～12時、13～17時)  
FAX 050-6868-9679

## 入 金 確 認 書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

資料、USBデータ、領収証は、開催後7-10営業日中に郵送いたします。

データの無断転載等にご遠慮願います。

またのご利用をお待ちしております。

## 記

| お申込み講座                                      | 金額      | 備考  |
|---------------------------------------------|---------|-----|
| ① 7月29日(土)14時～江上講師【博多】一般質問・質疑の本質とは          | ¥15,000 | 不参加 |
| ② 7月31日(月)10時～川本講師【東京】議員活動新人研修1※一日通しで5,000円 | ¥2,500  | 不参加 |
| ③ 7月31日(月)14時～川本講師【東京】議員活動新人研修2※一日通しで5,000円 | ¥2,500  | 不参加 |
| ④ 8月17日(木)10時～村山講師【東京】質問づくりの基礎              | ¥15,000 | 不参加 |
| 領収書宛名: 長谷川皓之 様                              |         |     |
| お振込み金額: ¥35,000                             |         |     |
| お振込み日: 令和5年7月26日(水)                         |         |     |
| お振込み名義: 長谷川皓之 様                             |         |     |

お届け先: 〒031-0802  
青森県八戸市小中野4

領收書等貼付用紙

|               |     |     |     |      |     |
|---------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 項 目           | 研修費 | 費 目 | 参加費 | 整理番号 | 1-1 |
| 領 収 書 等 貼 付 欄 |     |     |     |      |     |

**青い森しんきん ネットキャッシュサービス**  
**お 取 扱 明 細 票**  
 毎度ありがとうございます。  
 お取引きの明細は下記のとおりでございます。

|          |             |               |    |
|----------|-------------|---------------|----|
| お 取 扱 日  |             | お取扱店番・受付番号    |    |
| 06.07.26 |             | 1106003カ 0027 |    |
| お 取 引 店  |             | ロ ー ン 号       |    |
|          |             |               |    |
| お取引金額    | 元           | 円             | 角  |
| 振込       | 10000       | 500           | 00 |
| 手数料      | ¥560        | お 取 引 金 額     |    |
| 期 間      | 08.44       | ¥35,000*      |    |
| 説明コード    | お 取 引 後 残 高 |               |    |
| *****    |             |               |    |

お受取人  
 [REDACTED] 住宅ローン  
 [REDACTED] ームローン  
 [REDACTED] 店舗・アパートローン  
 ツヤノシーケーセミナー様 おつり ¥4,348.00  
 ハセガワヒロコ様

印紙税申告納  
 付につきハ  
 税理士事務所



詳細は窓口にご相談ください。


青い森信用金庫

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

第6号様式（第7条、第8条関係）

活 動 記 録 簿

会派・議員名 自民クラブ 長谷川ひろゆき

|           |                                                                                                                                                                                                                         |                 |          |     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----------|-----|
| 項 目       | 研修費                                                                                                                                                                                                                     |                 |          |     |
| 年 月 日     | 令和5年7月29日（土）                                                                                                                                                                                                            |                 |          |     |
| 場 所       | リファレンス駅東ビル（福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16-14）<br>会場には不参加。後日郵送された映像USBと資料にて受講。                                                                                                                                                       |                 |          |     |
| 相 手 方     | 地方議員研究会 CK セミナー事務局 講師：福岡県福津市議会前議長 江上隆行氏                                                                                                                                                                                 |                 |          |     |
| 参加者氏名     | 長谷川ひろゆき                                                                                                                                                                                                                 |                 |          |     |
| 目的・内容・結果等 | <p>「一般質問とは何か？」から始まり、その目的や質問の作り方、調査方法、所管部門職員への質問取り、議会における質問と質疑のルール等、多岐にわたる項目を、1期目議員にも分かりやすいよう、丁寧に解説されていた。元議長としての経験談を交えながら、市政全般（全事務事業）を問う一般質問において、いかに行政からの回答を引き出し、実行し、市民へ還元するのかを学ぶことができた。これからの議員活動において非常に参考となる講座であった。</p> |                 |          |     |
| 経 費       | 費 目                                                                                                                                                                                                                     | 内 容             | 金 額      | 備 考 |
|           | 参加費                                                                                                                                                                                                                     | 一般質問・質疑の本質とは参加費 | 15,000 円 |     |
|           |                                                                                                                                                                                                                         |                 | 円        |     |
|           |                                                                                                                                                                                                                         |                 | 円        |     |
|           |                                                                                                                                                                                                                         |                 | 円        |     |
| 備 考       |                                                                                                                                                                                                                         |                 |          |     |

## 研修の概要

### 【講義の内容】

#### ○一般質問とは何か

- ・市政全般および市政の基本的なことを問うことが趣旨である。
- ・政治的責任者である市長に質問をするのが基本となる。

#### ○何を指し一般質問を行うのか

- ・地方自治法において「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本とする。」という規定を念頭に置く。
- ・「住民福祉の増進」という目的が果たされているのかを問うことが目的となる。

#### ○一般質問の作り方

- ・市の重要課題など、質問したい項目をピックアップする。
- ・新たな問題が発生した場合は、最優先に取り上げる。
- ・質問のねらいを決め、市長から引き出したい答弁を想定する。
- ・多くの質問案を作る。
- ・質問時間は短いほうが望ましい。

#### ○一般質問の準備と調査方法

- ・年間の一般質問事項の準備をする。
- ・質問事項が国の政策と関連する事であれば、総務省をはじめ、諸官庁の所轄部門に問い合わせをする。
- ・近隣の先進自治体を訪ね、遠方の自治体には電話で指導、助言を仰ぐ。
- ・自治専門の新聞に目を通し、多くの人からの見解を求める。
- ・「入念な準備」と「裏付け」が重要である。

#### ○一般質問の具体例を解説

- ・質問のねらいは「正すべきことは正さなければ、行政に対する住民の信頼が損なわれる」ことである。
- ・住民からの負託を受けた議員は「ならぬものはならぬ」の精神が大切。
- ・反対に、執行機関の良い部分をキャッチした際は、一般質問で讃えることも大切である。

#### ○予算・決算審査で押さえておきたいポイント

- ・地方の予算・決算の大本は国にあることから、まずは国の予算・決算の流れをつかむことが大切。
- ・「異次元の少子化対策」等、国のタイムリーな動きを注視することが重要。

- ・決算においては、「予算の執行により、どのような効果があったのか。」や、「住民福祉の増進にどれだけ寄与したのか」などの質疑が求められる。
- ・財政は数字と率を追いかける必要がある。
- ・決算報告書の普通会計決算カードに基づき分析をする。

### 【所感】

本講座を受講したことにより、地方議会における政治の仕組みや、議員たちが何をすべきかが明確になった。地方議会は二元代表制であることから、一般質問において、市議会議員は市長に対して答弁を求めることになる。その際、「住民福祉の増進」という基本原則をしっかりと守り、質問をすることが肝要である。市議会議員の一般質問内容は市政全般に渡るが、質問をする相手は行政のプロ集団であることから、感情論や思い付きではなく、しっかりと裏付けされた理論構成のもとで、いかに望ましい形に答弁を引き出すかが、議員としての資質に関わることが理解できた。

八戸市における一般質問の持ち時間は1時間もないことから、多くの質問を投げかけるには時間が短い。そのため、「端的に質問をし、折を見て何度も繰り返し質問をする。そして、望ましい答弁を引き出すよう働きかける」ことができるよう、常に「言葉を選ぶ」必要性も実感できた。

私は現在、市議会議員として1期目が始まったところであるが、本講座を通じて学んだことを常に実践し、「住民福祉の増進」に大いに貢献できる議員となれるよう、改めて精進を重ねる決意をしたことをもって、本講座受講の所管としたい。

第6号様式（第7条、第8条関係）

活 動 記 録 簿

会派・議員名 自民クラブ 長谷川ひろゆき

|           |                                                                                                                                                                                                                                         |                        |         |     |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|---------|-----|
| 項 目       | 研修費                                                                                                                                                                                                                                     |                        |         |     |
| 年 月 日     | 令和5年7月31日（月）                                                                                                                                                                                                                            |                        |         |     |
| 場 所       | リファレンス貸会議室（東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル2階）<br>会場には不参加。後日郵送された映像USBと資料にて受講。                                                                                                                                                                     |                        |         |     |
| 相 手 方     | 地方議員研究会 統括コンサルタント 川本達志 氏                                                                                                                                                                                                                |                        |         |     |
| 参加者氏名     | 長谷川ひろゆき                                                                                                                                                                                                                                 |                        |         |     |
| 目的・内容・結果等 | <p>1期目の新人議員を対象としたセミナーであり、パート1とパート2に分かれている。パート1では「1期目にやってほしいこと」、「議員と職員との関係」、「基礎知識としての財政のポイント」について、パート2では「執行部を知る」こと、「議員が本来的にすること」、役所を動かす質問の仕方の必須条件」について述べられている。</p> <p>議員として必ず身につけておきたい基礎的な事柄が、わかりやすく丁寧に解説されていたことから、今後の活動にあたり大変役に立った。</p> |                        |         |     |
| 経 費       | 費 目                                                                                                                                                                                                                                     | 内 容                    | 金 額     | 備 考 |
|           | 参加費                                                                                                                                                                                                                                     | 1期目議員のための議員活動新人研修1 参加費 | 2,500 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                                                                                                                     | 1期目議員のための議員活動新人研修2 参加費 | 2,500 円 |     |
|           |                                                                                                                                                                                                                                         |                        | 円       |     |
|           |                                                                                                                                                                                                                                         |                        | 円       |     |
| 備 考       |                                                                                                                                                                                                                                         |                        |         |     |

## 研修の概要

### 【パート1・講義の内容】

- 1期目にやってほしいこと、注意してほしいこと
  - ・議員本来の存在意義を自己認識すること。
  - ・基礎知識となるルールを知ること。
- 議員が役所の意思決定に影響を及ぼすためには
  - ・ある種のゲームであると認識する。
  - ・ゲームはルールを知らなければ参加できない。
  - ・役所の仕組みや議会の権限、議員の権能は、ゲーム参加の基本ルールである。
- 常に学習を怠らないこと
  - ・基礎知識は専門書を読むことから始まる。
  - ・既存の制度等の内容は、担当職員から聞くことがおすすすめ。
  - ・議会には権威がある。権威を保つためにも正当な議員活動をする事。
- 予算とは何か？
  - ・財源（歳入）と事業計画（歳出）である。
  - ・それら事業の束が予算の「款」や「項」にあたる。
  - ・事業計画の内容である事務事業が適切かどうかを審議するのが予算審議である。

### 【パート2・講義の内容】

- 執行部を知る
  - ・役所は何をしているのか。  
→行政を執行する権能を有し、それを行行使することができる。
  - ・役所の体質と、付き合い方について。
- 予算のスケジュールと役所の政策決定の仕組み
  - ・年間の予算と決算のスケジュールについて。
  - ・意思決定の基本プロセスについて。
  - ・予算査定で何が議論されているのか。
- 議員が本来的にすべきこと。
  - ・地域の課題を行政の力によって解決すること＝議員の仕事である。
  - ・段取りがすべてである。エビデンスに基づいた発言を。
  - ・議員は、行政の課題を見つけることが最大の仕事である。

○「役所を動かす質問の仕方」の必須条件

- ・一般質問において、執行部の政策、施策の在り方の問題点を問い質し、必要に応じて具体的な施策を提案する。
  - 政策を執行部のマネジメントサイクルに乗せる。
- ・1回の議場の一般質問で政策が決まることはない。
  - 質問、答弁、調整のストーリーを考える。
  - 実現するまで続けることが基本。
  - 執行部との議場外の調整が必要。
- ・いい質問とは、住民全体の福祉の増進に関して成果を出すこと。
- ・議員活動で、小さな結果を出すことが大切。
- ・「現状認識」と「課題認識」をもって動くことが重要である。

【所感】

本講座は2つのパートから構成されており、どちらも新人研修用の教材として、非常に理解しやすかった。パート1では、議員としての心構えから始まり、予算とは何かといった部分を学ぶことができた。

パート2では、予算のスケジュールを知ることから始まり、役所を動かすための質疑や質問の組み立て方についての説明、執行部との議場外における調整の必要性などを学ぶことができた。

特に興味深かった点は、現状認識と課題認識の必要性について解説した部分であった。執行部との「事実（現状認識）の共有」ができていなければ、解決に向けて何も進まない。そして、現状認識の共有を前提として、互いに違う価値観を乗り越え、課題認識への共感を得ることで、初めて役所は動く。これらの教えは、今後の議員活動を続けるうえで、非常に重要であると感じた。

市議会議員は住民と行政をつなぐパイプ役である。その仕事は、それぞれが求めている事を十分に理解・把握し、形にしていけることである。一般質問や予算・決算委員会等の議員活動を通じて「住民全体の福祉の増進に関して成果を出す」ことができるよう、全力で取り組みたいと感じたことをもって、本講座の所感としたい。

第6号様式（第7条、第8条関係）

活 動 記 録 簿

会派・議員名 自民クラブ 長谷川ひろゆき

|               |                                                                                                                                                                                    |              |          |     |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----------|-----|
| 項 目           | 研修費                                                                                                                                                                                |              |          |     |
| 年 月 日         | 令和5年8月17日（木）                                                                                                                                                                       |              |          |     |
| 場 所           | リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区丸の内3丁目1-1）<br>会場には不参加。後日郵送された映像 USB と資料にて受講。                                                                                                                 |              |          |     |
| 相 手 方         | 地方議員研究会 CK セミナー事務局 講師：大正大学客員教授 村山祥栄氏                                                                                                                                               |              |          |     |
| 参加者氏名         | 長谷川ひろゆき                                                                                                                                                                            |              |          |     |
| 目的・内容・<br>結果等 | <p>地方議員の一般質問作成の基礎について学ぶことを目的に受講した。本講座では、質問を作成するにあたっての基本的な心構えから、具体的な作成方法、事例研究など、様々な角度から解説されていた。</p> <p>自分がもつ問題意識をいかにして行政に伝えるか。そして、実現に至るまでのプロセスをどのように構築するか学ぶことができ、大変に有意義な講座であった。</p> |              |          |     |
| 経 費           | 費 目                                                                                                                                                                                | 内 容          | 金 額      | 備 考 |
|               | 参加費                                                                                                                                                                                | 質問づくりの基礎 参加費 | 15,000 円 |     |
|               |                                                                                                                                                                                    |              | 円        |     |
|               |                                                                                                                                                                                    |              | 円        |     |
|               |                                                                                                                                                                                    |              | 円        |     |
| 備 考           |                                                                                                                                                                                    |              |          |     |

## 研修の概要

### 【質問づくりの基礎として】

- 「議員はなぜ質問をするのか、何を考えて質問をしているのか」
  - 実は有権者が落胆するようなメンタリティで仕事をするケースが多い。
  - 原点に立ち返る必要性。「問題を解決したい」という情熱が重要。
  - 情熱なきところに解決は無い。
- 問題意識のある分野で徹底的に仕事をする。
  - ①やりたいことをやる。
    - とにかく最優先でやる。
  - ②問題意識を明確にする。
    - 問題意識に適合するテーマを探す。
  - ③いい質問をつくる。
    - 予算決算の見方、条例案のチェック方法を学ぶ。社会課題を研究する等。
- 波風を立てなければ何も始まらない。
  - ・誰かが言わないと世の中は何も変わらない。
  - ・言わないことはやらないことと同義。
  - ・発言することで交渉カードが手に入る。
- 政策は取引材料になることを念頭におく。

### 【質問事例：大阪府寝屋川市：先進的コロナ対策＋α】

- ① デリバリー型PCR検査
- ② 感染者への3食配食サービス
- ③ クラス全員PCR検査
- ④ ワクチン接種の優先順位明確化
- ⑤ 全授業のライブ配信
- ⑥ 選択登校制導入

### 【政策事例：兵庫県明石市】

- 人口増加に向けた政策（一例）
  - ・医療費、給食費、保育料、遊び場、おむつの無償化。
  - ・0歳児見守り訪問。
  - ・少人数学級、学童保育、保育所整備。

- ・児童相談所の新設。

○高齢者支援（一例）

- ・認知症診断費用が全額無料。
- ・認知症の人には手帳を発行し、総合的に支援。
- ・市民後見人の養成。
- ・すべての中学校コミュニティセンターで給食事業を運営。

上記の他、全国の政策事例を多数提示。

【所感】

今回の講座受講によって、質問作成においての基本的な考え方から、全国各地の事例研究に至るまで、多くの内容を学ぶことが出来た。そして、講座終盤の「質問づくりの要諦」として挙げられた「トレンドを研究する、地元から集めた情報を質問づくりに生かす、深掘りをした調査を徹底的に、一度きりで終わらせない、常にアンテナを張り巡らせる、ゴールを明確にする、軋轢を恐れない」という7つの事項を、今後は強く意識していきたいと感じた。

市議会議員として、「地域住民の方々が何を求めているのか。市民の方々が何を求めているのか。」を常に意識しながら、足を使った仕事を続けることこそが、質問づくりの基本であり、最も重要であると理解できたことをもって、本講座受講の所感としたい。

## 領収書等貼付用紙

| 項目      | 研修費 | 費目 | 参加費 | 整理番号    |
|---------|-----|----|-----|---------|
| 領収書等貼付欄 |     |    |     | 3-1、3-2 |

領収証

2023 年 7 月 1 日

日當正男

様

★ ￥30,000

但 7/1 14時～ 人口減少に勝ち抜く戦略  
7/2 10時～ 人口減少と共存する方策  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区橋田

大阪駅前第2ビル

TEL 050-6844-96



領収証

No .....

2023 年 7 月 14 日

日當正男

様

金額

¥25,000

但 7月 14日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

内

消費税等

現金

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

収入印紙



係

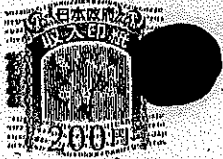


## 領収書等貼付用紙

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 研修費 | 費目 | 参加費 | 整理番号 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----|-----|------|
| 領収書等貼付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |     |    |     |      |
| <p>領収証 <span style="float: right;">2023年 8月 18日</span></p> <p style="text-align: center;">藤川 優里 様</p> <p>★ 7,150.00-</p> <p>但 8/18 14時～ 1人会場・少人数会場の戦い方</p> <p>研修会費として<br/>上記正に領収いたしました</p> <p>地方議員研究会<br/>〒530-0001<br/>大阪府大阪市北区梅田6-2<br/>大阪駅前第2ビル2F 6号室<br/>TEL 050-6861-679</p> <p>地方議員研究会<br/>研究印</p> |     |    |     |      |

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

## 領 収 書 等 貼 付 用 紙

| 項 目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 研修費 | 費 目 | 参加費 | 整理番号 | 4-2 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 領 収 書 等 貼 付 欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |     |     |     |      |     |
| <div style="text-align: center;"><p>領 収 証</p><p>2024 年 2 月 5 日</p><p>藤川優里 様</p><hr/><p>★ ￥105,000</p><p>但 人気セミナー動画データとレジュメ販売<br/>7講座 資料・動画データ代として</p><p>上 記 正 に 領 収 いたしました</p><div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"><div></div><div><p>地方議員研究会<br/>〒530-0001<br/>大阪府大阪市北区梅田2丁目5番5号<br/>大阪駅前第2ビル2F505号室<br/>TEL 050-6868-9668</p></div></div></div> |     |     |     |      |     |

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

令和6年2月5日(月)

青森県八戸市議会  
藤川優里 様

地方議員研究会  
CKセミナー事務局  
電話 050-6868-9678  
(平日9～12時、13～17時)  
FAX 050-6868-9679

## 入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

資料、USBデータ、領収証は、7-10営業日中に郵送いたします。

データの無断転載等にご遠慮願います。

またのご利用をお待ちしております。

### 記

| お申込み講座                                         | 金額      | 備考 |
|------------------------------------------------|---------|----|
| ① 14-2【川本】防災・減災と議員の役割                          | ¥15,000 | 動画 |
| ② 14-4【川本】地域包括ケアシステムの理解と行政の役割                  | ¥15,000 | 動画 |
| ③ 14-6【足立】地方財政の基礎「歳出」                          | ¥15,000 | 動画 |
| ④ 14-7【足立】教育予算の基礎                              | ¥15,000 | 動画 |
| ⑤ 14-8【足立】子どもの貧困問題の基礎                          | ¥15,000 | 動画 |
| ⑥ 14-15【川本】防災減災特別講座①                           | ¥15,000 | 動画 |
| ⑦ 14-16【川本】防災減災特別講座②                           | ¥15,000 | 動画 |
| 領収書宛名： 藤川優里 様                                  |         |    |
| お振込み金額： ¥105,000                               |         |    |
| お振込み日： 令和6年2月5日(月)                             |         |    |
| お振込み名義： 藤川優里 様                                 |         |    |
| お届け先：〒031-8686<br>青森県八戸市内丸1-1-1 本館3階 議<br>会事務局 |         |    |

## 活 動 記 録 簿

会派・議員名 自民クラブ 藤川 優里

|           |                                                                                                                                                  |                     |          |     |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|----------|-----|
| 項 目       | 研修費                                                                                                                                              |                     |          |     |
| 年 月 日     | 令和6年2月5日                                                                                                                                         |                     |          |     |
| 場 所       | 地方議員研究会（〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6）が過去に開講したセミナーのアーカイブ動画と資料によって、自宅（〒039-1113 八戸市西白山台3- [REDACTED]）及び八戸市庁（〒031-0075 八戸市内丸1-1-1）にて受講。 |                     |          |     |
| 相 手 方     | 地方議員研究会（〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6）                                                                                                |                     |          |     |
| 参加者氏名     | 藤川 優里                                                                                                                                            |                     |          |     |
| 目的・内容・結果等 | 別紙の通り                                                                                                                                            |                     |          |     |
| 経 費       | 費 目                                                                                                                                              | 内 容                 | 金 額      | 備 考 |
|           | 参加費                                                                                                                                              | 防災・減災と議員の役割         | 15,000 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                              | 地域包括ケアシステムの理解と行政の役割 | 15,000 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                              | 地方財政の基礎「歳出」         | 15,000 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                              | 教育予算の基礎             | 15,000 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                              | 子どもの貧困問題の基礎         | 15,000 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                              | 防災減災特別講座①           | 15,000 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                              | 防災減災特別講座②           | 15,000 円 |     |
| 備 考       |                                                                                                                                                  |                     |          |     |

## 人口減少時代の自治体主要計画特別研修より

講師 川本達志先生

### 【 防災・減災と議員の役割 】

- ・ 執行委機関の災害対応を知る
- ・ 震災時の議会の役割を報告書から学ぶ
- ・ 地域防災計画から質問に活かすポイント
- ・ 津波被害や水害から身を守るための地方議員の視点

### 【 地域包括ケアシステムの理解と行政の役割 】

- ・ 地域包括ケアシステムの5つの構成要素
- ・ 持続可能な社会保障制度に向けて
- ・ 医療・介護制度改正一括法のポイント
- ・ 介護保険と地域包括ケア
- ・ 介護保険事業計画のポイント

### 感想

人口減少時代における主要政策として重要視されている政策ということであった。

防災に関しては、様々な事例をベースに話が展開され、これまでの災害時の対応等であったり、その後の動いであつたりと」全国的な先進事例や傾向を学ばせていただいた。当議会における取組に関してはBCP策定はしたものの、議会における訓練や実際に運用できるのかについての実証が全く出来ていないため、早急に取り組むべきと考える。

地域包括ケアシステムについては、ニーズが多くサービスの多様化や利用者数も膨らむ一方だが、その受け皿については有資格者や財源について不安しかない。特効薬はないと思われるが地道にニーズを把握し応えていくことは重要だが介護保険という制度自体に未来があるとは思えない。

国の動きと制度の基礎的解説講座より

講師 足立泰美先生

【 地方財政の基礎「歳出」 】

- ・ 国の予算を見て3月議会に使う
- ・ まちひとしごと創生事業
- ・ 歳出と社会保障費の考え方
- ・ 公共施設の更新費用と老朽化対策

【 教育予算の基礎 】

- ・ 教育投資と教育収益
- ・ 財政措置と負担軽減策
- ・ GIGA スクールと ICT 教育
- ・ コロナ対応と教育予算
- ・ ICT 教育各地の事例から

【 子どもの貧困問題の基礎 】

- ・ 子どもの貧困対策に関する大綱の解説
- ・ 絶対的貧困と相対的貧困
- ・ 貧困指標を見て現状把握
- ・ ひとり親家庭に対する取り組み
- ・ 就学支援とマザーハローワーク

感想

多くの課題は、突き詰めるとひとづくりや教育に行きつく中で、今回のテーマの講義は大変重要なものであった。

グローバル化された時代を生きることになる世代には、世界に通用する考え方も含めた教育を手供する必要がある、急務である。しかし、人口構造はもとより発達障がいの子供も増え、社会保障のための費用を納税できる比率が大幅に減ることが考えられ、泥船のような日本を脱出する優秀な人材が海外に容易に移住できるようになった時代に、残った人間だけでどのような国を作っていくのか憂いてしまう。

議員力アップ講座データ分析で、あなたのまちの強みと弱みがわかります

講師 川本達志先生

【 防災減災特別講座① 】

- ・ 自治体の防災に対する役割
- ・ 過去の災害から学ぶ
- ・ 法律や計画から学ぶ
- ・ 災害時に政治家がなすべきこと

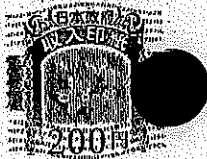
【 防災減災特別講座② 】

- ・ RESAS での分析手法を教えます
- ・ 人の流れをみえる化できる
- ・ RESAS の最新利用活用事例
- ・ データに基づく質問の作り方

感想

平素より、地域に、災害時の行政と議員との連絡体制や議員が出来ることを伝え、最大限に議員及び議会を利活用していただける準備をする必要があると考えた。また、災害に関して広範に知識を持つことが重要で、また災害に関する法律・制度や災害後に重要になる災害復旧のための財政措置について把握することにも注視していきたいと考える。

## 領収書等貼付用紙

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 研修費 | 費目 | 参加費 | 整理番号 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----|-----|------|
| 領収書等貼付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |     |    |     |      |
| <div>領収証</div> <div>2024 年 2 月 5 日</div> <div>藤川優里 様</div> <div>★ ￥210,000</div> <div>但 質問の仕方特別研修動画セミナー 7講座<br/>予算審議特別研修動画セミナー 10講座<br/>議員力アップ動画セミナー 4講座<br/>資料・動画データ代として</div> <div>上記正に領収いたしました</div> <div><div>地方議員研究会<br/>〒530-0001<br/>大阪府大阪市北区梅田<br/>大阪駅前第2ビル<br/>TEL 050-6868-0071</div><div>会員地<br/>方議員<br/>研究会</div></div> |     |    |     |      |

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

令和6年1月31日(水)

青森県八戸市議会  
藤川優里 様地方議員研究会  
CKセミナー事務局  
電話 050-6868-9678  
(平日9~12時、13~17時)  
FAX 050-6868-9679

## 受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。  
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。  
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。  
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。  
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。  
資料、USBデータ、領収証は、お振込み確認後、7-10営業日中に郵送いたします。  
データの無断転載等のご遠慮願います。

## 記

| お申込み講座                                | 金額       | 備考     |
|---------------------------------------|----------|--------|
| ① 【川本9】 予算審議特別研修 動画セミナー10コマ 5大特典付     | ¥100,000 | 動画 特典付 |
| ② 【川本8】 2歳入に関する質問の仕方 [1]              | ¥10,000  | 動画     |
| ③ 【川本8】 3人件費に関する質問の仕方 [1]             | ¥10,000  | 動画     |
| ④ 【川本8】 4物件費に関する質問の仕方 [1]             | ¥10,000  | 動画     |
| ⑤ 【川本8】 5扶助費・公債費に関する質問の仕方 [1]         | ¥10,000  | 動画     |
| ⑥ 【川本8】 6防災・危機管理に関する質問の仕方 [1]         | ¥10,000  | 動画     |
| ⑦ 【川本8】 7公共施設に関する質問の仕方 [1]            | ¥10,000  | 動画     |
| ⑧ 【川本8】 8DXに関する質問の仕方 [1]              | ¥10,000  | 動画     |
| ⑨ 【川本10】 1武力攻撃から市民を守る自治体の国民保護計画概要 [1] | ¥10,000  | 動画     |
| ⑩ 【川本10】 3新人議員研修パート1 議員活動の基礎 [1]      | ¥10,000  | 動画     |
| ⑪ 【川本10】 5新人議員研修パート3 役所と職員の基礎 [1]     | ¥10,000  | 動画     |
| ⑫ 【川本10】 7財政問題徹底解説 [1]                | ¥10,000  | 動画     |

領収書宛名： 藤川優里 様

ご請求額： ¥210,000

お届け先：〒031-8686

【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担をお願いいたします。 青森県八戸市内丸1-1-1 本館3階 議

会事務局

名義 一般社団法人CKセミナー

## 活動記録簿

会派・議員名 自民クラブ 藤川 優里

|           |                                                                                                                                             |                              |           |     |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|-----------|-----|
| 項 目       | 研修費                                                                                                                                         |                              |           |     |
| 年 月 日     | 令和6年2月5日                                                                                                                                    |                              |           |     |
| 場 所       | 地方議員研究会(〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-2-2 大阪駅前第2ビル 2階 5-6) が過去に開講したセミナーのアーカイブ動画と資料によって、自宅(〒039-1113 八戸市西白山台 3 ) 及び八戸市庁(031-0075 八戸市内丸 1-1-1) にて受講。 |                              |           |     |
| 相 手 方     | 地方議員研究会(〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-2-2 大阪駅前第2ビル 2階 5-6)                                                                                         |                              |           |     |
| 参加者氏名     | 藤川 優里                                                                                                                                       |                              |           |     |
| 目的・内容・結果等 | 別紙の通り                                                                                                                                       |                              |           |     |
| 経 費       | 費 目                                                                                                                                         | 内 容                          | 金 額       | 備 考 |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 予算審議特別研修 動画セミナー10 コマ 5 大特典付き | 100,000 円 |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 2歳入に関する質問の仕方                 | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 3人件費に関する質問の仕方                | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 4物件費に関する質問の仕方                | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 5扶助費・公債費に関する質問の仕方            | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 6防災・危機管理に関する質問の仕方            | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 7公共施設に関する質問の仕方               | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 8DXに関する質問の仕方                 | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 1武力攻撃から市民を守る自治体の国民保護計画       | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 3新人議員研修パート1 議員活動の基礎          | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 5新人議員研修パート3 役所の職員の基礎         | 10,000 円  |     |
|           | 参加費                                                                                                                                         | 7財政問題徹底解説                    | 10,000 円  |     |
| 備 考       |                                                                                                                                             |                              |           |     |

## 予算審議特別研修 動画セミナー

講師 川本達志先生

### 【 予算審議の前提として 財政基礎知識 】

- ・ 自治体財政のようある質問
- ・ 国と自治体の関係性と仕組み
- ・ 役所の予算編成と議会のかかわり方

### 【 予算審議のアプローチ 】

- ・ 自分の街の財政状況を知る
- ・ 財政は比較によって把握する
- ・ 予算書に記載されている内容を質疑するのはやめろ

### 【 副市長経験者が語る質疑質問のあり方 】

- ・ 何を聞きたいかわからない質問にならないために
- ・ 良い質問と悪い質問のパターン
- ・ 受講した議員 5,000 人からのよくある質問

### 【 『2 款総務費』のポイント 】

- ・ デジタル化、DX の本気度について
- ・ 人件費の突っ込みどころ
- ・ 財政状況や徴税についての、執行部がうなる質疑

### 【 『3 款民生費』の質疑のポイント 】

- ・ 扶助費、地域福祉の課題とは
- ・ 子育て支援、児童虐待防止の質疑
- ・ 老人福祉、国民健康保険の課題

### 【 『4 款衛生費、5 款産業経済費』の質疑 】

- ・ コロナで露呈した自治体の保健衛生の役割
- ・ 健康づくりと高齢者の看取り問題
- ・ 今こそ質疑を！自治体のコロナ後の産業政策

### 【 『6 款土木費、7 款消防費』の質疑のポイント 】

- ・ コロナ後の都市政策（コンパクトシティ）
- ・ インフラ老朽化問題と下水道整備

- ・ 消防行政と、今後の課題

【 『8款教育費』の質疑のポイント 】

- ・ コロナで変化した学校の環境
- ・ GIGA スクールの運用についての課題
- ・ 避けて通れない学校統廃合

【 『9款災害復旧費、10款公債費、11款諸支出金、12款予備費』の質疑のポイント 】

- ・ 後ろのほうの質疑こそキッチリ見よう
- ・ 借金の返済と自治体財政の考え方
- ・ With コロナ時代の基金費の考え方

【 『歳入、継続費、債務負担行為』の質疑のポイント 】

- ・ 歳入を頭において全体の質疑を考えてみる
- ・ 地方交付税と臨時財政対策債の質疑ラリーの例から指摘するポイントを解説
- ・ 継続費と債務負担行為の違いを事例でおさらい

感想

款ごとにこういった講義を受けることはなかなかないので大変有意義だった。

また、時事の課題についても詳細に触れていただけており、そういった部分については来年も受講したい。

### 3月議会に向けて質問の仕方特別研修動画セミナーより

講師 川本達志先生

#### 【 歳入に関する質問の仕方 】

- ・ 資料から見る歳入財源の確認の方法
- ・ 歳入の要！地方税を質問例で説明
- ・ ふるさと納税の質問のためのデータ収集

#### 【 人件費に関する質問 】

- ・ この資料を見れば課題が発見できる
- ・ 人件費ランキングを活用する
- ・ 役所が唸る人件費質問の勘所の質問例

#### 【 物件費に関する質問の仕方 】

- ・ 全国の物件費の推移と民間委託
- ・ 窓口業務の先進事例紹介
- ・ 指定管理者制度と着眼点の質問例

#### 【 扶助費・公債費に関する質問の仕方 】

- ・ 待機児童や発達障がい児ケアについての質問例
- ・ 各費目のランキングで比較
- ・ 公債費抑制のために必要なこと

#### 【 防災・危機管理に関する質問の仕方 】

- ・ 命にかかわる課題、防災減災は質問し続けよう
- ・ 災害対策基本法と自治体の関連
- ・ 防災や福祉避難所の効果的質問例

#### 【 公共施設に関する質問の仕方 】

- ・ 老朽化が一目でわかる資料の見方
- ・ 公共施設等総合管理計画と個別計画の現状のポイント
- ・ 具体的な実際の自治体の計画を見て質問例でとりあげる

#### 【 DXに関する質問の仕方 】

- ・ 自治体DX推進計画の概要
- ・ 行政手続きの課題オンライン化の課題

- ・ マイナンバーカード普及ランキング

## 感想

予算特別委員会では、個別の事業についての質問が多くなりがちだが、性質別経費として特化した講義は大変有意義なものであった。

また、一時期注目されていた公共施設について、また DX についての最新情報についても役立てていきたい。

## 議員力アップセミナー

講師 川本達志先生

### 【 武力攻撃から市民を守る自治体の国民保護計画概要 】

- ・ ウクライナ、イスラエル、パレスチナ等の情勢から自治体で備えている国民保護計画を議会から見直そう
- ・ 攻撃類型別の避難の留意事項
- ・ 自治体の役割や危機管理を学ぶ

### 【 新人議員研修パート1 議員活動の基礎 】

- ・ ルールを学ぼう
- ・ 学習方法を知ろう
- ・ 先輩議員に訊くのはやめよう
- ・ 過去セミナーでの疑問の共有

### 【 新人議員研修パート3 役所と職員の仕事 】

- ・ 役所、職員は何をしているのか
- ・ 役所のよくある体質
- ・ 予算編成の仕組み
- ・ 議会の関与の方法

### 【 財政問題徹底解説 】

- ・ 財源と事業計画
- ・ 一般財源とは何か
- ・ 税と交付税が増えている
- ・ 交付税の仕組み

## 感想

自然災害に比べ、自分事としてとらえにくい武力攻撃への対応については、国にとっても自治体としても改めて啓発が必要と考える。

新人議員研修については、議員がどう見られているのか、客観的にとらえることが出来た。会期にとらわれることなく頂いた任期と権限を有効に使いたいと考える。

財政についてはざっくりした講義だったが、わかりやすく、他の講義の前に見ればよかった。

## 領 収 書 等 貼 付 用 紙

|               |     |     |     |      |     |
|---------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 項 目           | 研修費 | 費 目 | 参加費 | 整理番号 | 1-2 |
| 領 収 書 等 貼 付 欄 |     |     |     |      |     |
|               |     |     |     |      |     |

## 会議参加費 領収書

長谷川 ひろゆき 様金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和5年 10 月 12 日

第85回全国都市問題会議実行委員会  
会 長 熊 谷 雄 一



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

## 領収書等貼付用紙

|         |     |    |     |      |     |
|---------|-----|----|-----|------|-----|
| 項目      | 研修費 | 費目 | 参加費 | 整理番号 | 2-1 |
| 領収書等貼付欄 |     |    |     |      |     |
|         |     |    |     |      |     |

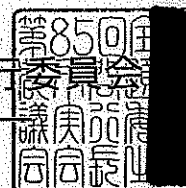
## 会議参加費 領収書

岡田英 様金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和5年 10月 2日

第85回全国都市問題会議実行委員会  
会長 熊谷雄



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

## 領収書等貼付用紙

|         |     |    |     |      |     |
|---------|-----|----|-----|------|-----|
| 項目      | 研修費 | 費目 | 参加費 | 整理番号 | 4-4 |
| 領収書等貼付欄 |     |    |     |      |     |

## 会議参加費 領収書

藤川 優里 様金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和5年 / 0 月 / 2 日

第85回全国都市問題会議実行委員会  
会 長 熊 谷 雄



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

|                                                                                                                                                                                                                                                                                    |     |    |     |      |    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----|-----|------|----|
| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 研修費 | 費目 | 参加費 | 整理番号 | 6- |
| 領収書等貼付欄                                                                                                                                                                                                                                                                            |     |    |     |      |    |
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>電信投用</p> <p>お振込日 令和 年 月 日</p> <p>5 9 25</p> </div> <div> <p>振込金受取書（※手数料受取書）</p> <p>預金払戻請求書による振込受付書（※手数料受取書）</p> <p>預金口座振替</p> <p>※該当するものに○を表示します</p> </div> <div> <p>手数料区分</p> <p>前払 後納 減免</p> </div> </div> |     |    |     |      |    |
| <p>お振込先</p> <p>漢字でご記入ください。</p> <p>支店</p>                                                                                                                                                                                                                                           |     |    |     |      |    |
| <p>お受取人</p> <p>フリガナ</p> <p>おなまえ</p> <p>株主会社 JTB 様へ</p>                                                                                                                                                                                                                             |     |    |     |      |    |
| <p>ご依頼人</p> <p>フリガナ</p> <p>おなまえ</p> <p>市 区 生 八 十 様 様から</p>                                                                                                                                                                                                                         |     |    |     |      |    |
| <p>お振込先</p> <p>漢字でご記入ください。</p> <p>支店</p>                                                                                                                                                                                                                                           |     |    |     |      |    |
| <p>お受取人</p> <p>フリガナ</p> <p>おなまえ</p> <p>市 区 生 八 十 様 様から</p>                                                                                                                                                                                                                         |     |    |     |      |    |
| <p>ご依頼人</p> <p>フリガナ</p> <p>おなまえ</p> <p>市 区 生 八 十 様 様から</p>                                                                                                                                                                                                                         |     |    |     |      |    |
| <p>金額</p> <p>十萬 百萬 千 円</p> <p>4 1 0 0 0 0</p>                                                                                                                                                                                                                                      |     |    |     |      |    |
| <p>振込手数料</p> <p>6 0 0 円</p>                                                                                                                                                                                                                                                        |     |    |     |      |    |

※このお取引はホームページ掲載の振込規定が適用されます。

当行をご利用くださいますようお願いいたします。

日付

株式会社 青森銀行

青森銀行 入戸市庁支店 収入印 5. 9. 25 出13号 納3

(6552.01) ミックス

※

## 開 催 要 領

### 1. 主催者

【主催】 全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、  
八戸市

【協賛】 (公財)全国市長会館

### 2. 開催日時・会議の内容 (日程 4ページ、講師略歴 5、6ページ)

【第1日】 令和5年10月12日(木) 9:30 開会 (受付開始 8:30)  
基調講演、主報告、一般報告

【第2日】 令和5年10月13日(金) 9:30 開会 (開 場 8:30)  
パネルディスカッション、行政視察(事前申込者のみ・有料)

### 3. 開催場所 (会場アクセス 7ページ)

八戸市公会堂・公会堂文化ホール

〒031-0075 青森県八戸市内丸一丁目1番1号(八戸市役所 隣)

TEL:0178-44-7171

### 4. 議題 (議題解説 8ページ)

「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」

### 5. 会議参加費

1名につき 10,000円

※ 随行者についても参加申込みが必要です。

※ 1日目は昼食弁当を用意しております。

※ 会議参加費は、事務局に代わり運營業務委託会社である株式会社JTBが代行収受します。

※ 悪天候や感染症の影響等により、会議の開催を中止又は開催内容を変更する場合があります。また、その場合は、会議参加費を返金できないことがあります。

※ 前日までにご連絡がないまま当日不参加になった場合は、会議参加費は返金できません。

※ 会議参加費の領収書は、会議当日にお一人様1枚ずつお渡しします。

※ 会議参加費以外の領収証は、大会終了後、参加申込専用ページにて発行可能です。

## 領 収 書 等 貼 付 用 紙

|               |     |     |     |      |     |
|---------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 項 目           | 研修費 | 費 目 | 参加費 | 整理番号 | 7-1 |
| 領 収 書 等 貼 付 欄 |     |     |     |      |     |

## 会議参加費 領収書

立花 敬之 様金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和5年 10月 12日

第85回全国都市問題会議実行  
会 長 熊 谷 雄



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

## 領 収 書 等 貼 付 用 紙

|               |     |     |     |      |     |
|---------------|-----|-----|-----|------|-----|
| 項 目           | 研修費 | 費 目 | 参加費 | 整理番号 | 8~1 |
| 領 収 書 等 貼 付 欄 |     |     |     |      |     |

## 会議参加費 領収書

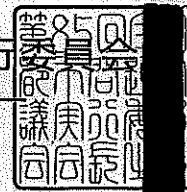
坂本 美洋 様

金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和5年 10 月 2 日

第85回全国都市問題会議実行委員会  
会 長 熊 谷 雄



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

## 活 動 記 録 簿

会派・議員名 自民クラブ 長谷川ひろゆき

|               |                                                                                                                                                                                       |                  |          |     |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------|-----|
| 項 目           | 研修費                                                                                                                                                                                   |                  |          |     |
| 年 月 日         | 令和5年10月12日（木） 13日（金）                                                                                                                                                                  |                  |          |     |
| 場 所           | 八戸市公会堂・公会堂文化ホール                                                                                                                                                                       |                  |          |     |
| 相 手 方         | 全国市長会 公益財団法人後藤・安田記念東京都市研究所<br>公益財団法人日本都市センター 八戸市                                                                                                                                      |                  |          |     |
| 参加者氏名         | 長谷川ひろゆき 岡田英 藤川優里<br>壬生八十博 立花敬之 坂本美洋                                                                                                                                                   |                  |          |     |
| 目的・内容・<br>結果等 | 全国の議会関係者約1800名が集い、今会議のテーマである「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」に関連した方々の講演を拝聴した。全国の様々な事例や研究報告を学ぶことで、ソフト・ハードの両面から八戸市の発展に必要なヒントを得ることが出来た。今後、これらの学びを市政に還元することで、「北の創造都市・八戸市」の発展に寄与していきたいと強く感じた会議であった。 |                  |          |     |
| 経 費           | 費 目                                                                                                                                                                                   | 内 容              | 金 額      | 備 考 |
|               | 参加費                                                                                                                                                                                   | 第85回全国都市問題会議 参加費 | 10,000 円 |     |
|               |                                                                                                                                                                                       |                  | 円        |     |
|               |                                                                                                                                                                                       |                  | 円        |     |
|               |                                                                                                                                                                                       |                  | 円        |     |
|               |                                                                                                                                                                                       |                  | 円        |     |
| 備 考           |                                                                                                                                                                                       |                  |          |     |